

あいスポーツプレス

市立武蔵野会館

第15号

発行元 市立武蔵野会館運営協議会
責任者 会長 小野正敏
事務局 市役所生活コミュニティ課
042-544-5111

CONTENTS

p1—会長あいさつ・活動日誌
p2—定期総会・安全まちづくり

p3—社会科授業・美しいまちづくり
p4—植栽・利用者団体

新年度に寄せて

武蔵野会館運営協議会会長

小野正敏

第五回武蔵野会館運営協議会総会も、皆様方のご協力により無事に終わり新年度の活動がスタートいたしました。本年度も四つの委員会を中心に、活動内容の拡充を図ってまいります。

学童の登・下校時、通学路の見守りについては、通学路安全連絡員を増員して現在カバー出来てない地域に活動を拡げていき、青パト運転協力者を再募集し巡回頻度を高めてゆきます。

また、近い将来発生が予測されています、多摩直下型地震に備えた防災活動を、自主防災組織と連携を取りながら、「安全・安心まちづくり委員会」で検討してまいります。

マナーアップ・美化キャンペーンを年二〜三回のペースで行うと共に、アダプト団体と連携し、清掃活動地域の拡大と、武蔵野小の生徒とともに武蔵野通りの花壇づくりと清掃活動を「美しいまちづくり委員会」は継続いたします。

「心とからだの健康づくり委員会」

は認知症サポーター養成講座とエー・イー・ディの使い方講習会を計画していますし、健康づくり体操グループに対する援助を続けます。

また、昨年度スタートが遅れた「会館まつり実行委員会」今年も十一月三日開催を目指しスタートいたしました。

武蔵野会館運営協議会は、つかいやすい市立会館を目指して、利用者の方々、管理員の方々と意見交換しながら活動してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

〇活動日誌

一月 十三日 定例役員会

十五日 あいスポーツプレス十四号発行

二十三日 地域内アダプト登録団体連絡会

二十八日 つ南小六年生社会科授業で講義

二月 十一日 定例役員会

十四日 武蔵野通り花壇清掃作業

三月 九日 定例役員会

十九日 中神工業団地協力会五十周年記念式典出席

二十三日 青パト運転者連絡会

二十八日 会館利用者との意見交換会

二十九日 市・警察・学校・PTA等と新入児童見守り合同会議

四月 十四日 定例役員会

十七日 二十一年度会計監査

二十四日 日の出自治会四十周年記念式典出席

五月 九日 あきしま・街づくり市民会議なかみ定期総会出席

十二日 定例役員会

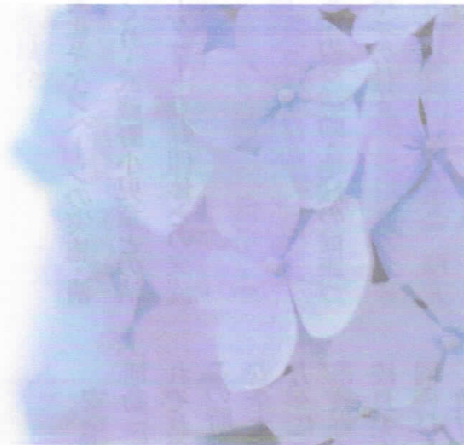
十六日 市立武蔵野会館運営協議会第五回定期総会

六月 二日 第六回クリーンキャンペーン

五日 あいスポーツプレス編集会議

九日 定例役員会

二十三日 青パト運転者連絡会



市立武蔵野会館運営協議会 第五回定期総会 開催

平成二十二年五月十六日

「市立武蔵野会館運営協議会」の第五回定期総会が五月十六日午後二時から武蔵野会館集会所で行われました。来賓十九名、団体構成員四十四名、あわせて六十三名が出席しました。総会は、運営協議会の小野会長の挨拶でスタートしました。

議案は五号あり、順次審議されました。

第一号議案 平成二十一年度活動報告

第二号議案 平成二十一年度決算報告

第三号議案 平成二十一年度監査報告

第四号議案 平成二十二年活動計画 (案)

第五号議案 平成二十二年予算 (案)

各議案とも、異議なしで可決されました。

第一号議案の運営協議会の活動実績の補足説明を紹介します。

事務局関係

・第四回定期総会の開催・あいスポットプレスの発行・管理人との意見交換会・利用者懇談会その他

安全まちづくり委員会

・通学路見守り活動・青パトによる地域巡回・青パト運転者連絡会議・市警察との連

絡会・緊急連絡網の作成・交通安全教室の実施その他

美しいまちづくり委員会

・マナーアップ・美化キャンペーンの実施・清掃活動や花壇づくり・武蔵野小児童との清掃活動・地域内アダプト登録団体との交流会その他

心とからだの健康づくり委員会

・認知症の理解を深める活動・地域の健康づくり団体への支援その他

第四回会館まつり開催

・平成二十一年十一月三日開催・来館者約六〇〇名



安全なまちづくりをめざして

安全まちづくり委員会

安全まちづくり委員会では、「安全まちづくり活動」に取り組んでいます。今年も新一年生がそれぞれの小学校に入学し登下校が始まりました。この時期を捉えて、安全まちづくり委員会では、安全まちづくり協力者や青パト運転協力者等の方々にお集まりいただき、ご来賓に昭島市、昭島市教育委員会、昭島警察署、地域の小・中学校の校長先生、地元の駐在所の皆様をお招きして、合同の打ち合わせを行いました。

教育委員会や校長先生からは、日頃の児童・生徒に対する見守り活動に対してお礼の言葉があり、警察署からは、防犯対策にも大きな効果があると感謝されました。また、昭島市からは、武蔵野会館の運営や青パトの運行に対するお礼があり、駐在所からは、地域の安全や防犯活動の取り組みを感謝されました。そして、参加された協力者からは、よりきめの細かい取り組みを目指して活動を充実していこうとの話がありました。

地域の「安全で安心なまちづくり」は、多くの厳しく温かい目があつてこそ実現できるものと考えております。委員会といたしましては一人でも多くの皆様の「安全まちづくり活動」への参加をお待ちしております。

(委員長 丹羽勝吉)

武蔵野会館と運営協議会を

社会科授業で講話

去る二月二十八日つしが丘南小学校六年社会科授業で、市立武蔵野会館と市立武蔵野会館運営協議会について、・会館ができるまで、・どんな会館ができたか、・どんな活動をしているか、の三点から一時限授業を行いました。教科書では世田谷区の区民会館が教材となっていました。具体例を市立武蔵野会館に置き換えて授業を進めましたので、六年生は会館まつりでの舞台出演もあり、個人での利用もあつてよく理解ができたとのことでした。

二年生では市立武蔵野会館社会科見学もあり地域の会館として子どもたちにも親しみのある会館として保護者とともに一層活用、応援して頂けるものと期待しています。(文責 座間)



第八回 クリーン・美化運動キャンペーン

美しいまちづくり委員会

今回は、美しいまちづくり委員会では、「あきしま街なみクリーンアクション実行委員会」による「市内クリーン運動」の参加団体として申請、実施しました。活動場所を二か所に分散した地域密着型にし「中神工業団地協力会」「北口商店会」「日の出アダプト」「文化シアアダプト」「昭文いきいきクラブアダプト」「むさしのもくせい会」「市役所会館担当者」「協議会役員」の皆様の協力で大きな成果が得られました。

参加者は六十六名、場所は、中神駅北口広場(七時十分～八時)・美の宮公園と周辺道路(八時～九時)・中神駐在所から中神団地自治会 昭文地区全般(八時～九時)で、収集袋数は可燃大3プラ大2 資源大1 不燃小1でした。

★「煙草のポイ捨て」と「犬の糞の始末」に関し、マナーアップオリジナル看板を協議会で制作し中神駅北口を中心に九枚設置しました。近々公園や市道にも増設する予定です。

(委員長 高松勉)



武蔵野小学校通学路



植栽活動について

市立武蔵野会館運営協議会地域アダプト登録団体「十五ブロック有志の会」では「武蔵野通り」の約二百五十メートル区間に春・秋の年二回草花を植え、美しく清潔なまちづくりを目指して活動しています。

この活動には、武蔵野小学校の五・六年生も参加し、授業の一環として地域と一緒に取り組んでいます。地域では小学校近隣の自治会から二十九名が参加しています。また、登録以外の皆様も多数が自主的に参加されています。

春の花の植替え作業は、六月に行いました。秋に植えた花の撤去、土の掘り起こし、花を市から取り寄せ、植える位置や花の組み合わせ、そして小学生と一緒に植え付けなどです。植え付けには水の散布も必要です。これには、中神工業団地協力会傘下の会社から水遣りのご協力をいただいています。

きれいで美しい通学路が子どもたちや通行する人たちに潤いを与えています。地域と学校が協

力していつまでも継続されて行く活動として定着させていきたいと思っています。今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。(責任者 丹羽)



武蔵野会館利用者団体

わかばの会

高仲智子

私たちわかばの会は、平成九年に昭島市主催のボランティア講習会を終了した同期生の会ですが、今ではメンバーは大分入れ替わっております。フジホームで実習したことが縁で、あれから十三年になりますが、これからも出来るだけ長くフジホームでボランティア活動を行っていきたいと思っております。

ボランティアの内容は主に茶道と華道です。茶

道については会員全員が橋宗恵先生(会員)に茶道の手解きをして頂きました。その後も茶道の稽古をして頂きました。武蔵野会館に茶道の設備を作って頂きましたおかげで、静かな環境でお稽古がし易くなり感謝しております。茶道も華道も日本の古来からの伝統文化であり、老人ホームの皆さま方も心得があり、昔を回顧するよすがになつて居るようです。中には、ご自分で茶せんを振る方もいらっしゃいます。皆様に大変に喜んで頂いております。

武蔵野会館を利用して頂いている感謝の気持ちを幾らかでも地域の皆様に還元したいと思い、会員の皆様と相談して武蔵野会館まつりにお茶席を持たせて頂きました。如何でしょうか？

昨年の福祉まつりでも市の健康課から依頼され公民館でお茶席を持ちました。その時のお客さんが何と四〇〇名でした。茶道と言う伝統文化が現在も忘れられずに続いていることを嬉しく思っております。

